

※医療事故防止のため、以下の注意事項を必ずお読みください。

### ＜MRI検査を受ける際の注意事項＞

- 以下の項目に該当する方は、検査を受けられません。  
主治医にお知らせください。検査予約を取り消します。
  - ・体内に電子機器などが埋め込まれている方：心臓ペースメーカーや人工内耳など
  - ・体内に磁石に吸着される金属が埋め込まれている方：磁石で脱着する義眼、その他体内の強磁性体物質  
美容用金糸など
  
- 以下の項目に該当する方は、検査を受けられない場合があります。  
主治医またはMRI検査担当者にお知らせください。
  - ・手術で体内に金属物が入っている方：金属の素材や入っている部位が明らかでない場合は検査が受けられません。
  - ・入れ墨、アートメイクをしている方：熱傷を生じる場合があります。ご本人の承諾が必要です。
  - ・妊娠または妊娠の可能性がある方：検査を受けられません。(胎児への影響の安全性は確立していません)
  - ・閉所恐怖症の方：たいへん狭い空間での検査です。主治医と相談してください。
  
- その他の注意点
  - ・コンタクトレンズ：熱傷を生じる場合があります。検査前に外していただきます。使い捨てレンズの方は替えのレンズを持参し、使い捨てでない方は、ケースも持参してください。
  - ・ニトロダームTTSなどの絆創膏：熱傷を生じる場合があります。検査前に剥がしていただきますので新しいものを持参してください。
  - ・マグネットアタッチメント義歯：入れ歯部分は外して検査しますが、インプラント部分が磁化され、検査後に吸着力低下の可能性があります。ご本人の承諾が必要です。
  - ・ラメ入りの化粧：特に目の部分の濃い化粧は、熱傷を生じる場合があります。当日は避けてください。
  - ・持ち物：MRI検査室に持ち込めないもの(金属類、貴金属類、時計、磁気カード、眼鏡、入れ歯、ヘアピン、かつら、補聴器、携帯電話、電子機器など)を鍵付き貸出ロッカーに入れてください。
  - ・衣類：金属のついている衣類(ブラジャーのホック、ズボンのファスナー、ベルト)やポケット内の物をMRI検査室内に持ち込まないよう、原則として、検査着に着替えていただきます。
  - ・特別な指示がない場合は、食事や飲み物に制限はありません。
  
- 検査の手順
  - ・南館地下1階のMR室受付で問診票を記入していただきます。
  - ・係員が撮影室をご案内し、MRI検査が始まります。
  - ・検査時間は、20～30分程度です。(撮影部位、検査内容によって異なります)
  
- 予定時間通りに検査を行うように努力しておりますが、検査内容の違いや救急対応のため、検査開始時間は、予定よりも多少前後する場合があります。予めご了承ください。